

第4回 王寺町泉の広場避難訓練『クロスロードゲーム』報告書

- 1 日時：平成28年11月27日（日）10:45～12:15
- 2 場所：王寺町泉の広場 2F会議室
- 3 主催：王寺町『泉の広場』避難所運営委員会
- 4 出席者：42名(7×6=42)
- 5 講師：ファシリテーター 栗田聡也（神戸市職員）神戸クロスロード研究会
コメンテーター 片瀬範雄（神戸防災技術者の会（元神戸市職員）、
（NPO法人都市災害に備える技術者の会）
コメンテーター&アシスタント 濱 尚美（元神戸市職員）
（神戸クロスロード研究会 会長）

陪席：NPO法人都市災害に備える技術者の会 伊藤東洋雄

6 【災害対応カードゲーム：クロスロード】

出席者全員を1組7名に分け、栗田氏の出題と片瀬氏・濱氏の解説・コメントで進めていった。

設問は次の5題であった。

設問 1 あなたは・・・市民

あなたの住む家は築40年。先日専門家の耐震診断を受けたら、阪神淡路大震災級の地震では倒壊する危険ありとの結果。耐震補強の費用は約200万円。ローンを借りないととても払えない。
耐震補強してもらおう？ Yes（してもらおう）/No（あきらめる）

設問 2 あなたは・・・避難所の運営委員。

被災から数時間。避難所には300人が避難している。現時点で確保できた食糧は200食。以降の見通しは、今のところなしと町から連絡が来た。

まず200食を配る？ Yes（配る）/No（配らない）

設問 3 あなたは・・・川沿いの住民

母(75歳)、妻(夫)、小学生の子供2人の5人家族。激しい雨が降り続けている。今、洪水の危険があるとして集落に避難勧告が出た事を防災無線で知った。しかし、現在深夜12時。

今すぐ避難を始める？

Yes（すぐに避難する）/No（しばらく様子を見る）

設問 4 あなたは・・・受験生

避難所では人手が足りず、仕事を手伝う毎日。若くて体力もあるととても感謝されている。しかし、勉強は手に付かず、このままでは合格できない。避難所の手伝いを止めて、勉強に専念する？

Yes (勉強に専念する) / No (手伝いを続ける)

設問 5 あなたは・・・主婦

防災のため、風呂の残り水を浴槽に溜めておくといわれる。
しかし、浴槽がかびるかもしれないし、湯垢がつくと掃除が面倒。
それに滅多に災害なんて来ない。
それでも残り湯を溜めておく？

Yes (溜めておく) / No (流してしまう)



クロスロードゲームの説明を聞く参加者



考えを述べる参加者



片瀬コメンテーターによる解説



自分の意見を述べる参加者

7 コメンテーター役としての感想

- ① 昨年の事例の反省もあったことから、事務局の皆さんにスムーズな進行に気を使わせたことに感謝している
- ② クロスロードに始めて挑戦された方々だったが、ゲームの主旨を理解していただき、それぞれのテーブルで活発な意見交換をして頂いていた
- ③ 年齢層が高い場合、自己主張が多く、一人が時間を費やす事例もあるが、今回は

そのようなことは無く、スムーズな進行がなされていた

- ④ 指名を受けた時の意見発表も臆することなく、意見をしっかりと主張されていた
- ⑤ 別々の自治会で初めての出会いの方も、災害時には協力関係を取って頂ける出会いの場を提供出来たと思う
- ⑥ 自分で考えることにより、防災意識をより強く感じて頂けたと思う
- ⑦ 出来れば、もう少し若い人の参加、特に高校生や中学生の参加、又は彼らのみでのクロスロードの開催もメニューに加えて頂ければ、今後の自治体活動活性化に繋がるのではないかと思う。

(文責：伊藤東洋雄・片瀬範雄)